

中学生

にも  
出来る

7つの

町

づくり

# 0

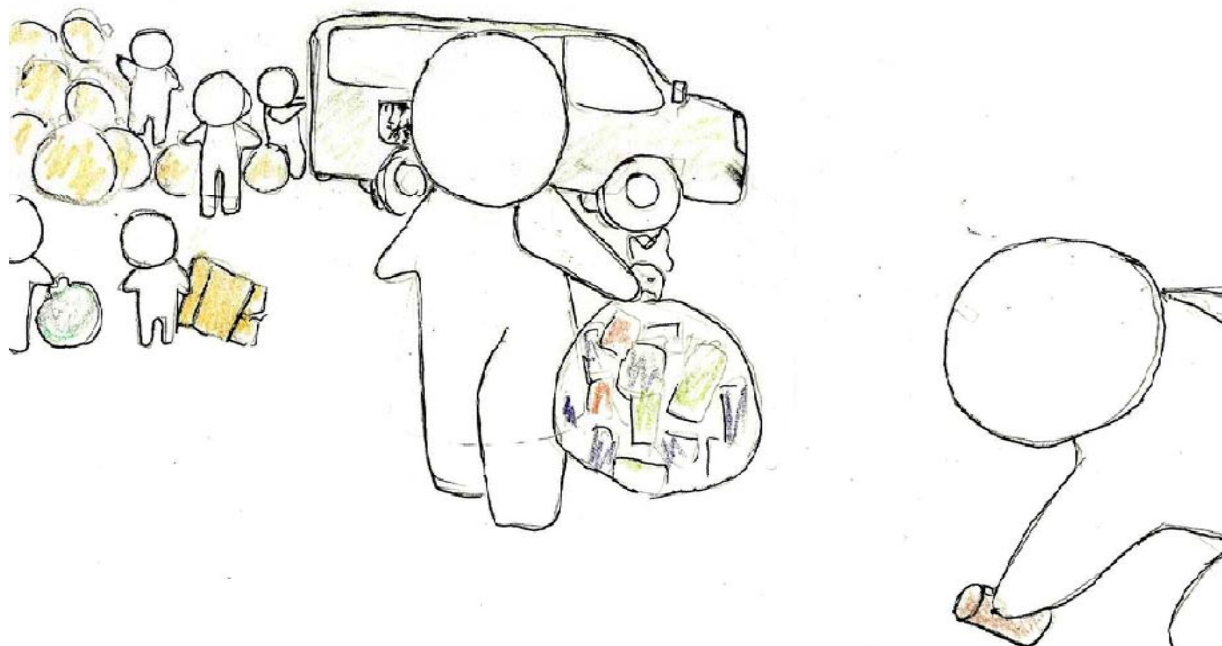
## はじめに

「町づくり」は、なにかをつくったり、開発したりすることだと思っていました。でも、毎日挨拶をしたり、まちの人たちと仲良くなったり、そうじをしたり、まちのいいところを見つけたりすることも大切な「町づくり」になると聞いて、僕たち中学生も普段していることを意識することで、「町づくりに参加できる」と思いました。

大人は、いろいろなものをつくったりして「町づくり」をしてがんばっていますが、僕たち中学生も大人にしてもらっただけでなく、まちにすんでいる仲間として「町づくり」に関わり、「町づくり」への役割をもって行動するアイデアを自分の体験を通して発表したいとおもいます。

# 1

## 家の前のそうじや地区の清掃活動



家の前をきれいにすると、気持ちがいいし通りがかりの人にもほめてもらえます。また、地区の清掃活動に参加すると、まちもきれいになるし、おじいちゃんおばあちゃんとも仲良くなって、とても感謝されます。

## 2 さんぽ（まちなかあいさつ）



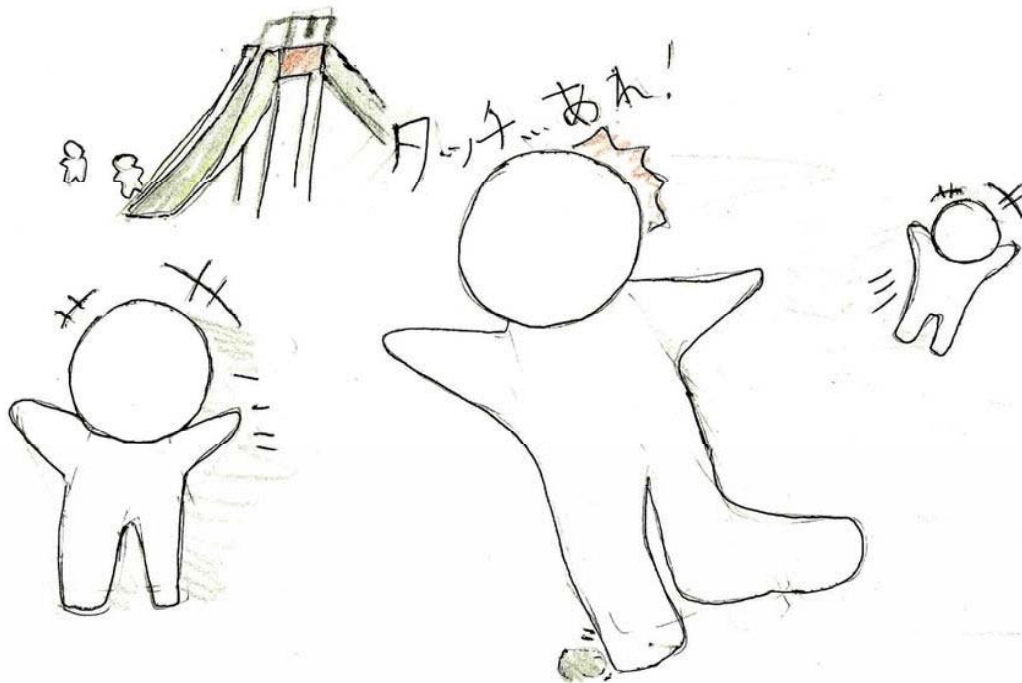
犬のさんぽに出かけると、たくさんの人に出会います。そしてたくさん挨拶をします。すると話しかけてくれたり、いろいろなことを教えてくれたりする人もたくさんいます。

### 3 ちょっと買い食い



たまに買い食いを行います。そうすることで、地区でお金がまわります。僕たちも地産地消をして経済をまわしています。むかしは駄菓子屋というものがあって子どもが集まる場所があったらしいですが、今は少なくなりました。

# 4 フレリーダー



公園であそぶと、僕たちより小さな子どもたちがなついてくるので、いろいろな遊びを教えてあげたり、危ないことをすると注意したりします。知らない子ともすぐ仲良くなります。

# 5

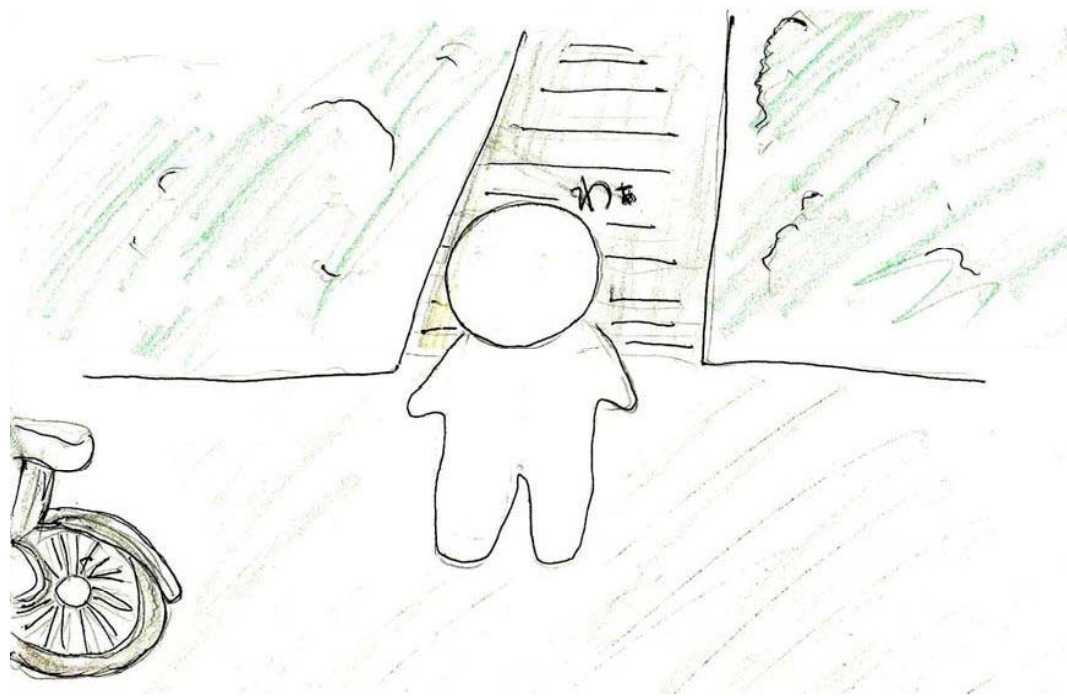
## 庭や地区の花植え・草むしり



地区では花いっぱい運動をしているので、参加しています。緑や花がふえるのは気持ちがいいです。ただ、みみずやくモがでてびっくりします。

# 6

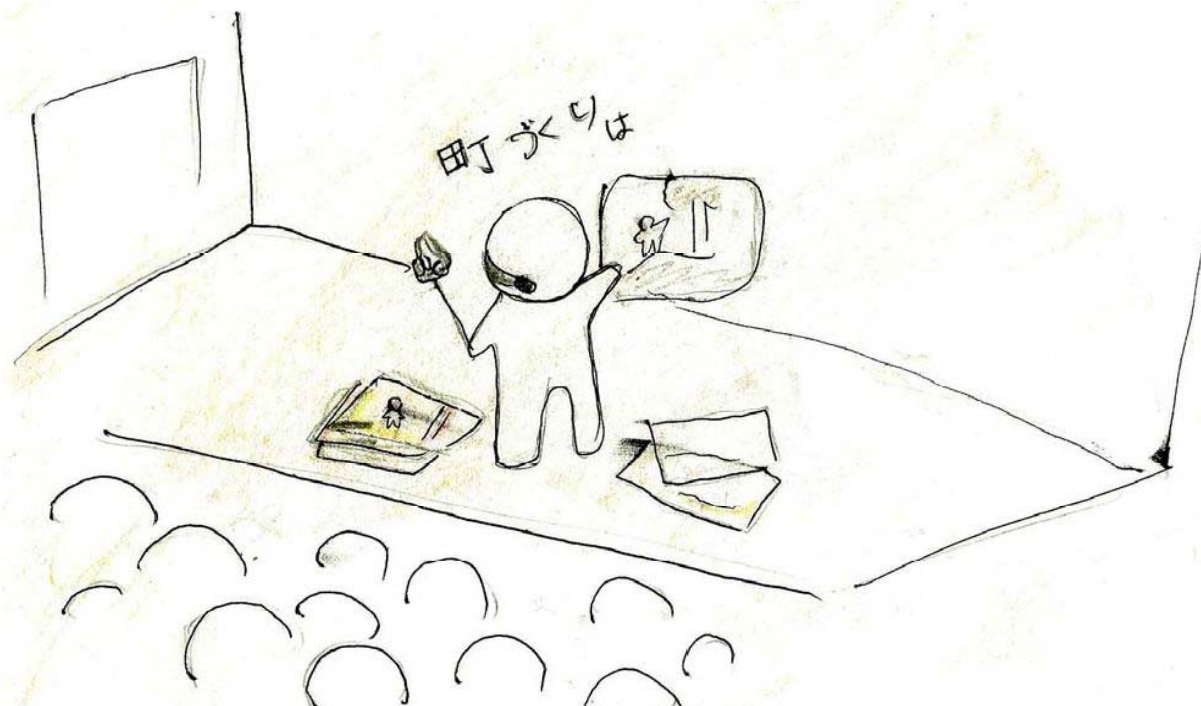
## まち探索・まちの魅力発見



宿題で、まちの歴史を探検して、勉強することがあります。知らないことがたくさんあって驚きます。散歩よりちょっと遠出をすると、知らない公園や景色がみつけて楽しいです。



# 7 コンクルールでの提案・発表



僕たちはまだ子どもですが、いろいろなアイデアを考えたり、こんな風になってほしいということも考えているので、今回みたいにチャンスがあれば、自分のアイデアについて提案や発表をして多くの人に聞いてもらいます。

# END

## おわりに

今回の夢アイデアでは、ちょっと背伸びをすれば、忙しい中学生生活の中でも実際にできる「中学生にも出来る町づくり」への**行動プランのアイデア**をあげました。大人には難しいけれども、少しの意識さえ持てば、中学生だからこそ活躍できる「町づくり」のアイデアがたくさんあると思っています。

実際、中学生というのは、部活や宿題がたくさんあって、大人が思っている以上に忙しいのです。でもこうやって、身近に住んでいる町づくりや地区活動に関わったり、アイデアを発表して聞いてもらえることは、とても楽しく、また、自分たちにとっても大事なことだと思います。

オリンピック開催のときには、僕たちも大人になっているので、これから未来のまちを元気にするようなことに責任をもちながら参加していきたいと思っています。